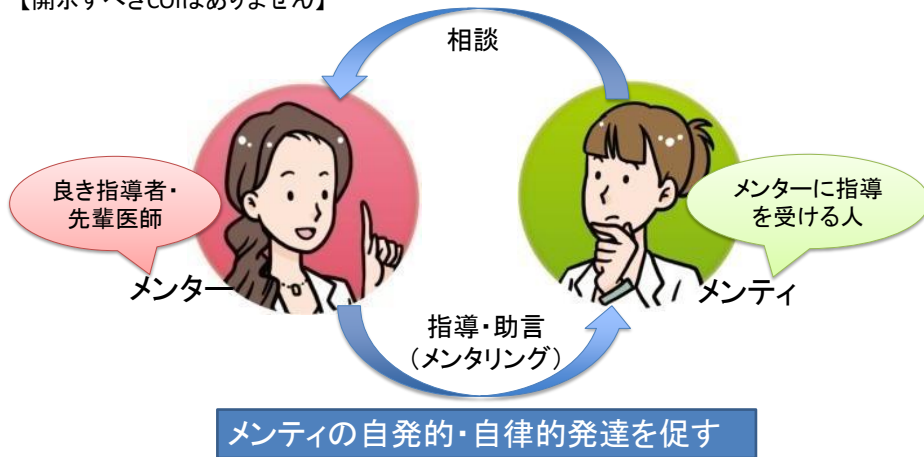


## 「皮膚科の女性医師を考える会」活動紹介 メンターによるメンティの相談会(通称M&M)

菊地克子(東北大)、本田ひろみ(東京慈恵医科大)、鶴田京子(藤田保健衛生大)、中島喜美子(高知大)

【開示すべきCOIはありません】



## なぜM&Mをするのでしょうか？

- 私たち(先輩皮膚科医)は、若い先生たちに、「皮膚科医になってくれてありがとう」と思っています。なぜなら、先生たちはこれからの皮膚科を担ってくれる人材だからです。
- 私たちは、誰しも様々なライフイベントに直面しますが、そのイベントに困難を感じると、医師を続けることができない、仕事を辞めたいと考えたくなります。
- 私たち(先輩)は、皮膚科を続けるうえで経験したいろいろなこと、どうやってレベルアップしてきたか、困難をどうやって乗り越えてきたかを(失敗も含めて)悩んでいる後輩に伝えたいと思っています。

こうして、M&Mは始まりました！

## M&Mのめざすもの

- 他施設に友人知人を持つこと。
- 様々な年代の友人知人を持つこと。
- メンティが辞めないで皮膚科医を続けること。
- メンティが困難を乗り越えて、自立すること。
- 皮膚科という学問に真摯に取り組む女性医師を増やすこと。
- いい仕事をする女性医師が増えること。 **指導者**



## どんな相談が多いのでしょうか？

- 皮膚科医としての自分自身のこと
  - 皮膚科の知識や技能を上げたい。どうしたらいい？
  - 専門医取得、大学院、留学など進路のこと
  - 自分の売り(サブスペシャリティ-)の見つけ方
  - 漠然とした皮膚科医としての将来像
- 直面している(するであろう)困難について
  - 職場の人間関係や患者さんで困っていること
  - 婚活のことや妊娠出産のタイミング
  - 配偶者が転勤、どうしたらいい？
  - 産後の職場復帰や育児中の仕事のこと
- 他大学・医局の事情も知りたい
- ロールモデルとなる先生の話を知りたい

皮膚科医としてのあなたの人生において悩んでいることがあなたの相談事項です！



## メンターとなる人、メンティとなる人

### メンター



- 女性が多いですが、男性もいます
- 「皮膚科の女性医師を考える会」委員・協力委員(現・元)
- 学術大会での演者や座長となる先生
- 支部会に属する先輩皮膚科医(大学病院勤務、市中病院勤務、開業医)

### メンティ



- 皮膚科医限定
- 昨年までは女性だけでした
- 今年度からは男性も!
- 若くても若くなくても可
- 皮膚科医としての人生を歩むために、先輩に相談して助言をもらいたいと考えている人は、どなたでもメンティです

## M&Mに参加してよかったこと

### メンター



- 若い先生の成長やモチベーション向上を感じた。
- 若い先生と話すことで自分を見直すきっかけになった。
- 他支部、他施設の先生と交流できた。
- 他のメンターの意見や他施設の事情を知ることが参考になった。
- 若い医師の育て方や幸せを常に考えるようになった。

### メンティ



- 他の医局の先生がたの話を聞ける会であり有意義。
- 勉強の仕方や診療について参考になる話を聞いた。
- 結婚・出産・育児を経験した先生の具体的なお話を聞いてよかった。
- 時間がかかってもいいんだといわれてがんばる気持ちになれた。

## M&Mはいつどのように開催しているのか

- いつ？
  - 各支部会(東部、東京、中部、西部)の学術大会開催時に行われます
- 参加するには？
  - 申し込みは協力委員経由あるいは皮膚科学会のHPから(当日参加も可能)
  - 所属支部以外のM&Mでも参加できます
- 実際の内容は？
  - 若手～中堅の先生が自身の経験を等身大に語るミニレクチャー  
→がんばりに勇気をもらう
  - 相談会:事前アンケートにより相談したい内容を把握し、できるだけその内容に答えられるメンターとマッチング

今年もやります  
参加者大募集中！



## M&Mの好循環を築こう

- メンティが将来メンターになって下の世代をメンタリングする。
- 男性だけでなく多くの女性が指導医として自覚して活躍する。

